

目標達成計画

事業所名: グループホーム ウィンユの里

作成日: 平成 30年 11月 17日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	ケアマネジメントに則った介護記録の記入が職員によって理解度が異なり不十分な部分がある。	施設ケアプランに則った介護サービスを提供し記録への記入が確実に出来るようになる。	全職員へのケアマネジメント、介護記録の記入の仕方等の研修を実施し理解してもらう。現在使用している介護記録を見直し施設ケアプランと介護記録が連動し確実なサービスが提供出来るようにする。	6か月
2	49	特定の利用者様はご家族の協力のもと外出する事が出来ているが数名しかおらず大半の利用者様は施設内で生活をされている為気分転換する事が難しい現状がある。	定期的に出出したり日光浴したりすることで気分転換する事が出来日々意欲をもって生活する事が出来るようになる。	ミーティングを利用し外出支援についての話し合いをし年間行事予定を立てる。それに基づいて月1回は外出する機会を持てるように努める。	12か月
3	19	定期的にお手紙を送付しご家族へご本人の状態を報告しているが外部評価の際助言があった為うまく伝わっていない可能性がある。	ご本人の状態がスムーズにご家族に伝わり安心して日々を過ごす事が出来るようになる。	4か月ごとにお手紙を送付していたが内容を見直しより日々の状況が伝わるような工夫をし毎月送付するようにする。	1か月
4	6	身体的拘束適正化検討委員会の設置について外部評価の際助言があった。職員に対する研修は行っているが委員会は現在設置していない。	身体的拘束等の適正化について全職員で情報共有し今後身体的拘束等の防止に努める事が出来る。	身体的拘束適正化検討委員会を設置しマニュアル作成、改訂をし全職員に対する研修、情報共有を図れるようにする。	3か月
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。